

八丈出張所管内感染症発生動向調査

東京都島しょ保健所 八丈出張所管内(八丈町・青ヶ島村)



タメトモユリ
Tametomoyuri



ストレチア
Strelitzia

【定点把握疾患】 2026年 第34週 (8月17日～8月23日)
八丈島 インフルエンザ：1件

青ヶ島 なし

【東京都全体の状況】東京都感染症情報センター
第33週 (8月10日～8月16日)

・手足口病の定点当たり報告数は1.85と減少していますが、警報発信の基準値を超えた保健所の管轄する人口の総計が、都全体の30%を超えているため、警報レベルが継続しています。

・インフルエンザの定点当たり報告数は0.91で増加傾向です。

流行開始の目安となる定点当たり報告数1.0を8保健所が超えています。

『インフルエンザの予防について』

引用 厚生労働省、東京都健康安全研究センター

インフルエンザにかからないために

インフルエンザの予防には、みんなの「かからない」、「うつさない」という気持ちと、それを行動に移すことがとても大切です。

①インフルエンザワクチン

季節性インフルエンザのワクチン接種は、例年10月頃から開始します。インフルエンザワクチンは、免疫をつけ死亡者や重症者の発生をできる限り減らすことを目的に接種するものです。早めに受けるようにしましょう。(ワクチン接種後、効果を得るためには時間を要します。)

②手洗い

手洗いは、個人衛生の基本です。外から帰ったときなど、こまめに手を洗いましょう。また、咳やくしゃみを手でおおったときにも洗いましょう。

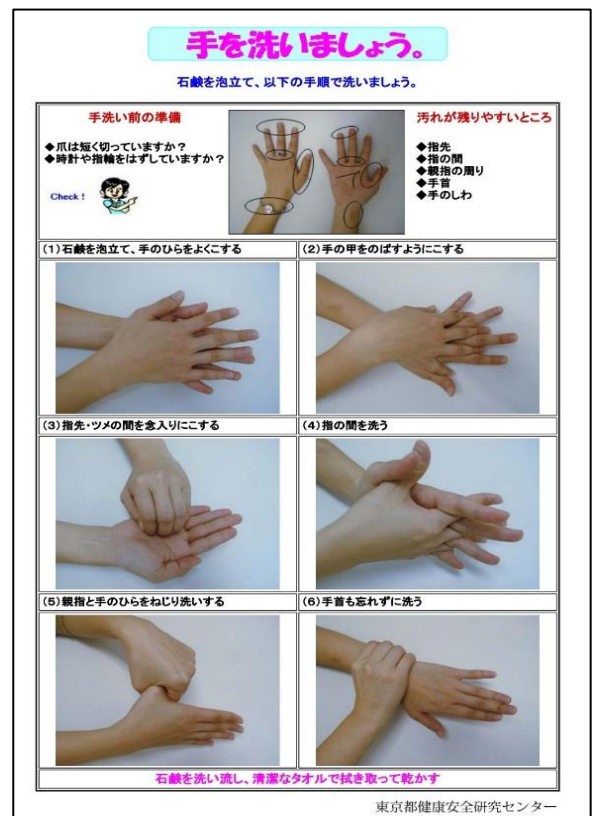
流水で手を洗えないとき、手指にすり込むタイプのアルコール製剤も有効です。しかし、手に目に見えるような汚れがある場合は消毒効果が低下するため、その場合は流水・石鹸での手洗いを行いましょう。



③咳エチケット

咳やくしゃみをする時はティッシュやマスクを口と鼻にあて、他の人に直接飛まつかないようにしましょう。

島しょ保健所では島の11医療機関から感染症の報告をいただき、情報提供をしています。



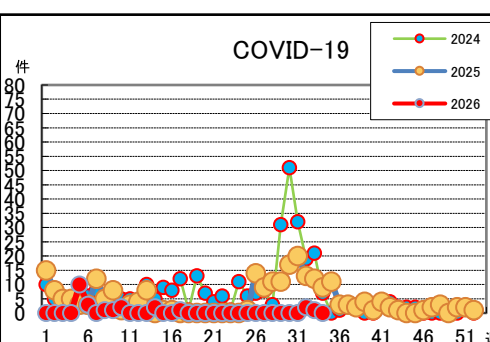
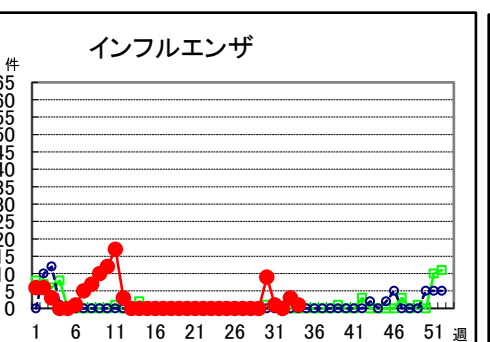
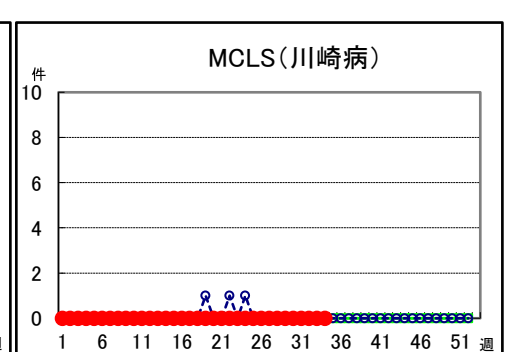
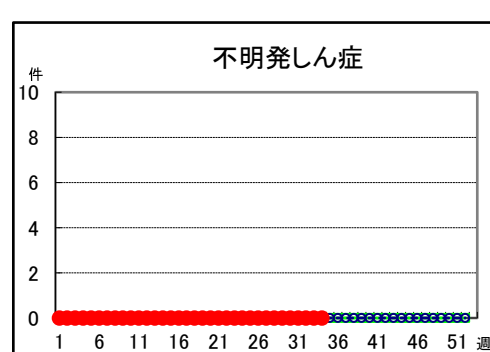
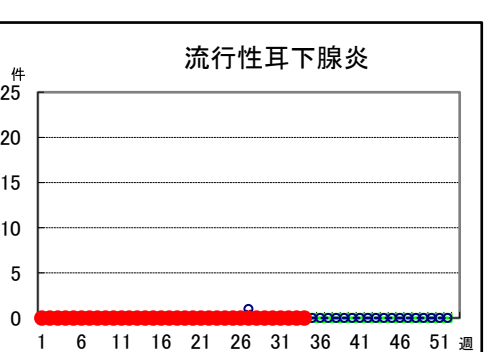
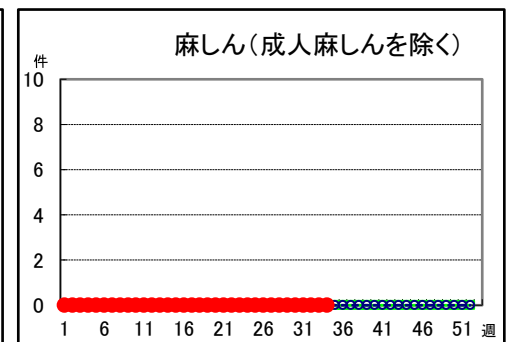
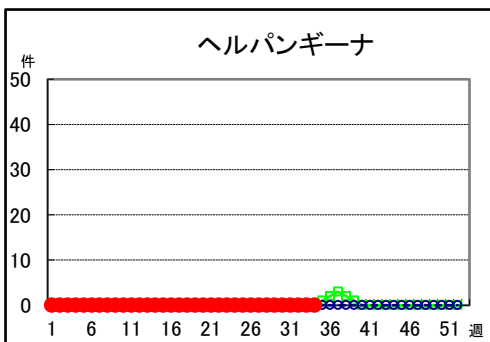
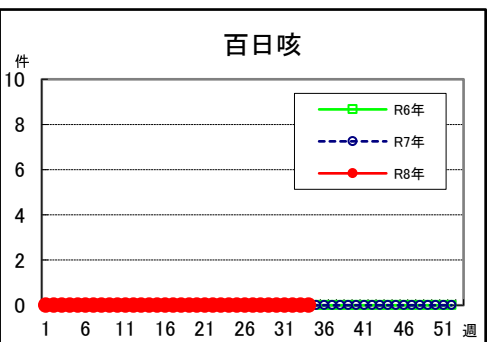
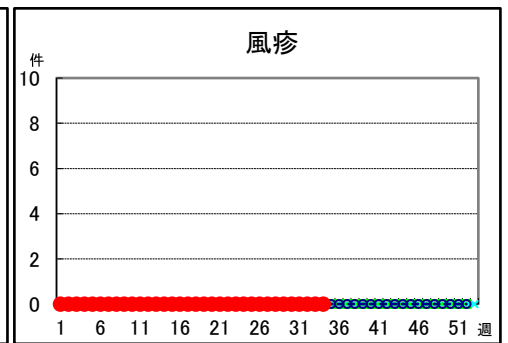
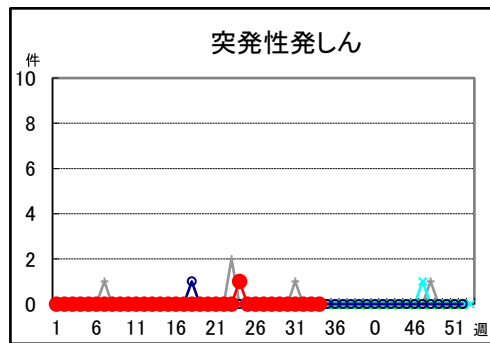
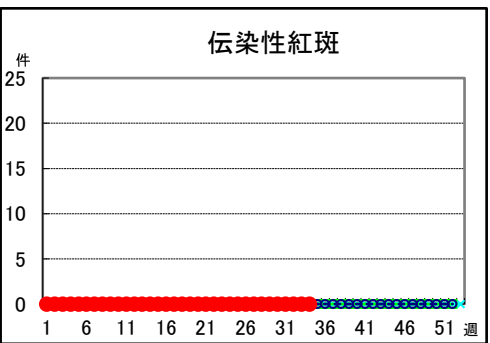
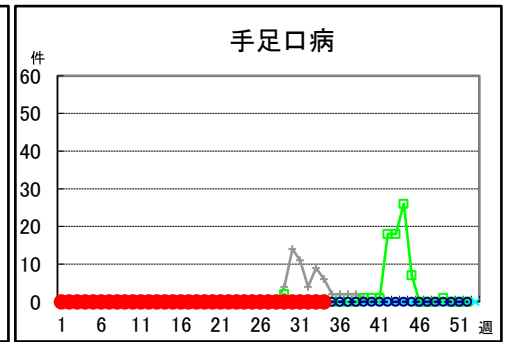
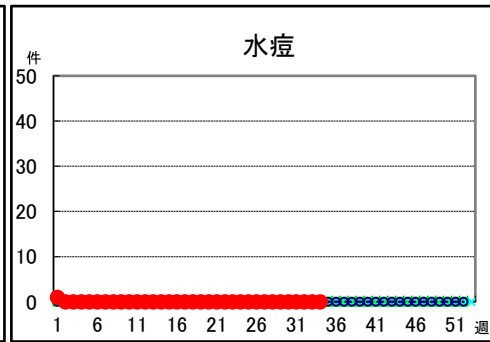
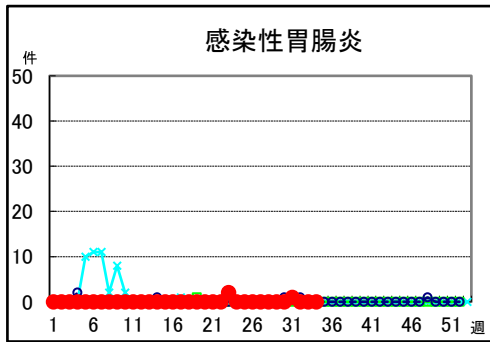
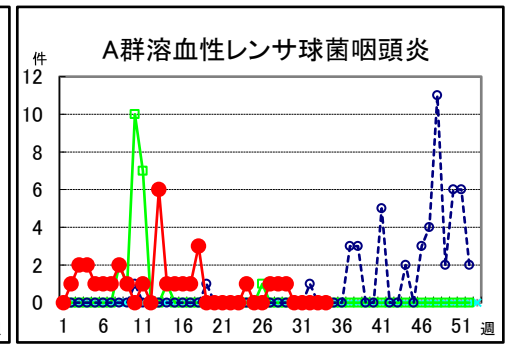
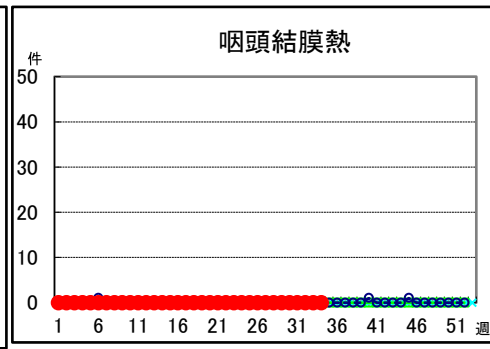
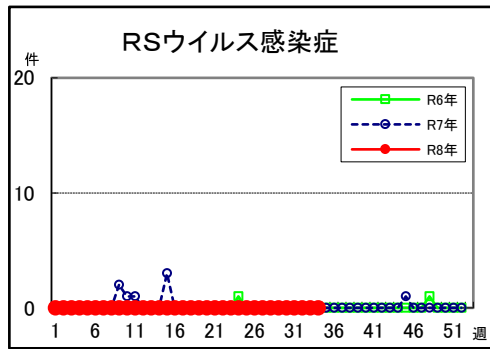
※八丈出張所管内、東京都(全域)、全国の発生動向につきましては、下記のホームページでもご覧になれます。

○島しょ保健所八丈出張所 <https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/shisetsu/jigyosyo/hokenjyo/tousyo/hachijou>

○東京都(全域)⇒Web版感染症発生動向(東京都感染症情報センター) <https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/>

○全国⇒国立健康危機管理研究機構(感染症情報提供サイト) <https://id-info.jihs.go.jp/surveillance/idwr/index.html>

○厚生労働省感染対策 https://www.mhlw.go.jp/stf/covid-19/kenkou-iryousoudan.html#h2_1



※感染症発生動向調査は、感染症法に基づき発生状況を把握、分析し情報提供することにより、感染症発生および、まん延を防止することにあります。八丈出張所管内では、町立八丈病院、青ヶ島診療所の2施設の医師の診断に基づき集計しています。

【編集・発行】
島しょ保健所 八丈出張所
電話:04996-2-1291
FAX:04996-2-0632